

**製品名: SENP1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab01373**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 76 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SENP1
別名	SENP1; SuPr2
遺伝子 ID	29843
SwissProt ID	Q9P0U3
免疫原	ヒト SENP1 の合成ペプチド

**背景**

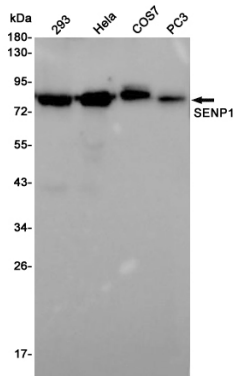
SUMO 経路における 2 つの重要な機能（全長 SUMO1、SUMO2、SUMO3 を成熟型に処理し、標的タンパク質から

SUMO1、SUMO2、SUMO3 を脱結合させる) を触媒するプロテアーゼ。

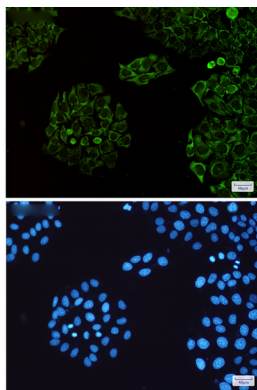
## 研究分野

細胞生物学

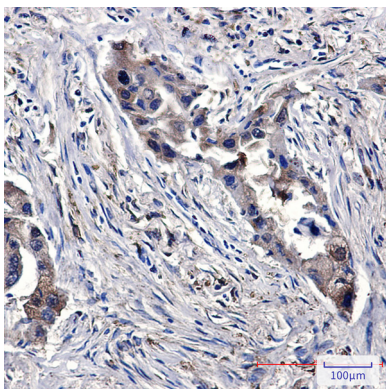
## 画像データ



SENP1 抗体を使用した 293、Hela、COS7、PC-3 溶解物中の SENP1 のウエスタンブロット分析。



SENP1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の SENP1 (緑) の免疫細胞化学分析



SENP1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。